

別紙 1

サプライチェーン温室効果ガス排出量算定支援実施要領

環境省の実施する「平成27年度金融機関等向けサプライチェーン排出量等の情報開示基盤整備事業委託業務」の一環として、委託事業の受託者である株式会社エヌ・ティ・ティ・データ（以下「NTTデータ」という）および「株式会社NTTデータ経営研究所」がサプライチェーン温室効果ガス排出量の算定支援を実施します。算定支援の実施要領等は以下のとおりです。

1. 実施要領

- (1) 全体説明会（平成27年7月6日（月）および7月9日（木）午後、東京にて開催予定）

参加頂く企業を対象とした全体説明会を開催し、サプライチェーン温室効果ガス排出量の算定方法の概要、および算定支援の進め方などにつき説明を行います。

- (2) 個別支援（平成27年7月～平成27年11月末実施予定）

参加頂く企業へ、サプライチェーン温室効果ガス排出量の算定に関する個別の支援を行います。個別支援の主な内容および実施の流れは以下のとおりです。

ア) 算定方法の詳細説明

サプライチェーン温室効果ガス排出量の算定方法の詳細説明を行います。

イ) 算定項目（最大15項目）の該当・非該当の確認

各算定項目に対し、参加企業の事業活動が該当するかどうかを確認します。

ウ) 該当項目における把握可能な活動量の確認

イ)にて確認した該当項目において、把握可能な活動量の確認を行います。

エ) 算定方法の検討

ウ)にて確認した把握可能な活動量を踏まえて、算定に必要な排出原単位を確認し、算定範囲と算定方法の検討を行います。

オ) 算定項目の選定

エ)の検討結果に基づき、本年度において算定可能な項目の選定を行います。

カ) 活動量の把握

オ)にて選定した項目についての活動量の把握を行います。（活動量の把握については、参加企業自ら実施して頂くこととなります）

キ) 排出量の算定

カ)にて把握した活動量とエ)にて検討した算定方法により、オ)にて選定した項目ごとの排出量の算定を行います。

ク) 課題のとりまとめ

算定結果をもとに、算定範囲の拡大や算定精度の向上に向けた課題の整理を行います。

(3) データ投入（平成27年10月～平成28年1月実施予定）

上記算定支援により算定された「サプライチェーン温室効果ガス排出量」、および「その他の環境情報」を、本事業にて構築する「境情報開示システム」へ投入いただきます。「その他の環境情報」および「サプライチェーン温室効果ガス排出量」のシステムへの投入時期は、平成27年10月および12月以降をそれぞれ予定しています。投入いただく「その他の環境情報」については、別紙3の平成26年度事業における「環境情報開示システム入力項目」を参照ください。平成27年度事業における入力項目は大枠において、平成26年度の入力項目を踏襲する予定です。

2. 算定支援実施スケジュール

参加企業決定後の算定支援実施スケジュールは、以下を予定しています。

実施内容	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
（参加企業応募期間）	←→							
（1）全体説明会		△						
（2）個別支援								
ア）算定方法の詳細説明		←→						
イ）算定項目の該当・非該当の確認		←→						
ウ）該当項目における把握可能な活動量の確認			←→					
エ）算定方法の検討			←→					
オ）算定項目の選定			←→					
カ）活動量の把握			←→					
キ）排出量の算定				←→				
ク）課題のとりまとめ						←→		
（3）データ投入								
その他の環境情報					←→			→
スコープ3算定結果							←→	→

3. その他の事項

- (1) 全体説明会はNTTデータ（東京都江東区豊洲）にて実施します。
- (2) 個別支援はコンサルタントが各社へ訪問し実施します。
- (3) 参加企業名、算定結果は原則公表されます。

以上